

## 情報産業労働組合(情報労連)「愛の基金」から 愛のカンパ助成金をいただきました

10月23日(金)に情報労連鳥取県協議会の金田慎一氏と濱崎耕次氏がスペシャルオリンピック日本・鳥取の事務所を訪れ、藤井理事長に愛のカンパ助成金15万円が贈呈されました。



Special  
Olympics  
Nippon  
Tottori



# スペシャルオリンピック日本・鳥取 ニュースレター

新春号  
2021.01

スペシャルオリンピック(SO)とは

知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

# スペシャルオリンピック日本 オンラインマラソン2020

キーワードは“つなぐ”

SON本部のイベントとして、10月1日(木)から12月10日(木)まで、「全国の仲間とオンラインでつながり、日本一周を目指す」スペシャルオリンピック日本オンラインマラソン2020が開催されました。

SON・鳥取では本部のイベントに合わせ、鳥取県の県境の東西の長さ125キロ走破を独自の目標に掲げて、東部地区は11月15日(日)にコカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパークで、西部地区は11月22日(日)に米子市営東山陸上競技場でオンラインマラソンを開催しました。

両日ともに好天に恵まれ、アスリート、ファミリー、ボランティアら合わせて約80名の参加があり、それぞれが体力に合わせ思い思いのペースでランニングやウォーキングに汗を流しました。走行距離は、246キロと目標を大きく上回る結果となりました。

西部地区では、出発式の中で各スポーツプログラムのヘッドコーチ、アスリートらの紹介も行われ、日頃は知らないプログラム間同士の交流もできました。

完走した後に配られた、参加賞の焼菓子も好評でした。



## ご入会・ご継続ありがとうございました

2020年8月1日から12月10日迄にご入会、ご継続いただいた皆さまです。

(順不同・敬称略)

### 正会員

青木 八代枝 井田 美佳 井上 里美 大塚 福子 佐々木 卓  
小藤 恵美子 高倉 俊明 長砂 幸枝 塗信 英治 上村 みどり

(2020年12月10日現在 会員数 個人101名・企業5社)

### 賛助会員

飯田 綾子 岡 博由貴 小野寺 仁史 小西 慎太郎 仙賀 芳友  
永江 浩庸 早田 博之  
株式会社バード保険事務所 有限会社パルス建設 米子ライオンズクラブ  
鳥取砂丘ライオンズクラブ

(2020年12月10日現在 会員数 個人77名・企業22社・9団体)

2020年8月発行夏号に掲載の賛助会員一般社団法人米子市文化財団正しくは、一般財団法人米子市文化財団でした。訂正し、お詫びいたします。

## 正会員・賛助会員さんを募集しています。

### 正会員とは

NPO法上の「社員」です。この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体で法人の組織運営に関わる構成会員で、総会における議決権を有する会員さん

### 賛助会員とは

この法人の目的に賛同し、この法人の活動を賛助する個人及び団体で、総会における議決権を有しない会員さん

【入会金(初年度のみ)】	個人1口	3,000円
	企業・団体 1口	10,000円

賛助金	個人 年額1口	3,000円
	団体 年額1口	10,000円

【年会費】	個人1口	3,000円
	企業・団体 1口	10,000円

SON・鳥取の活動資金は、すべて会員の皆さんからの会費と個人、企業、団体のご寄付により賄われています。活動をより充実させ、長期にわたり維持していくために、ご支援とご協力をお願いします。

### 協賛企業・団体紹介

いつもありがとうございます

株式会社 前川製作所境港営業所 支援自販機設置による手数料のご寄付

ご寄附をいただきました >>> 内仲 弘様(米子市旗ヶ崎)から活動資金の一助として3万円いただきました

<お断り>ニュースレターに掲載を希望されない個人・企業・団体のお名前は割愛させていただきました。

## 第21回 鳥取県民スポレク祭トランポリン大会

10月25日(日)に第21回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭トランポリン大会が米子市皆生市民プール「トレーニングホール」で開催されました。アスリートたちも参加して日頃の練習の成果を発揮し、表彰されました。



4位



5位



スポレク賞



6位



競技中

## 第14回 アクアスロン皆生大会に参加しました

10月11日(日)に第14回全日本challengedアクアスロン皆生大会が米子市皆生プレイパークで開催されました。今年の選手宣誓は、全員がSON・鳥取から参加したアスリートたちでした。コロナ対策のため例年より規模が縮小され「ラン」のみの大会となりましたが、アスリートたちは全力で競技を行いました。



選手宣誓

## 第33回 鳥取県障がい者親善卓球大会 & 第12回 鳥取県障がい者卓球大会

9月20日(日)に鳥取県障害者体育センターで鳥取県障がい者親善卓球大会が12月6日(日)に鳥取県立鳥取産業体育館で鳥取県障がい者卓球大会が開催され、アスリートのほかコーチ、ボランティアが参加しました。



### ヘッドコーチ紹介コーナー

ヘッドコーチからの一言

ボウリングプログラム(米子)波多野ヘッドコーチ

ボウリングとの出会いは、息子の晃雄がボウリングに興味を持ち一緒に通いだしたのがきっかけです。以来、親子でボウリングに夢中になっています。晃雄は一般の人に交じっての競技に参加するうちに、ルールやマナーも身につけ今では会話も楽しんでます。最近は晃雄に負けてばかりです。プログラムは開始からまだ2年目ですがアスリート仲間やコーチの皆さんと元気に練習をしています。皆さん一緒に楽しくボウリングをしませんか。

### 『手話+ダンス』の講習会に参加しました

12月5日(土)に鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリアで『手話+ダンス』の講習会が行われ、アスリート、ファミリーが参加しました。星野源さんのリズムカルな曲に合わせて、手話を使った創作ダンスを楽しみました。



(左:波多野ヘッドコーチ 中央:晃雄さん 右:稲谷コーチ)

### 「中部あいサポートフェスタ2020」にブースを設置しました

12月2日(水)から12月4日(金)にかけて、倉吉未来中心で行われた「中部あいサポートフェスタ2020」にブースを設置しました。活動写真のパネル展示、ニュースレター、パンフレット、機関誌Rainbowの配布による活動内容のPRと会員募集活動を行いました。

